

(公財) 日本体操協会

平成27年度第1回定時評議員会議事録

1. 日 時 平成27年6月28日(日) 12時55分～14時35分

2. 場 所 岸記念体育会館5F 504～505会議室

3.出席者 <評議員>

出 席

小野 喬、大島齋礼、早田卓次、加藤澤男、瀧澤康二、林 直樹、
柳善二郎、長澤稔子、福本 隆、森田弘文、大橋英記、朝倉正昭、
渡邊一郎、田中誠一、立藤三千洋、森玲子、竹谷 一、三畑武一、
知念義雄

19名

欠 席

小篠弘子、寺田千代乃、山岸弘宜、藤田昌敏、関貫 勉、三輪康廣 6名

<理事・監事>

出 席

二木英徳会長、塚原光男副会長、具志堅幸司副会長、石崎朔子副会長、
渡辺守成専務理事、遠藤幸一常務理事、監物永三監事

7名

4.資料の確認

資料 第1号議案 平成27・28年度役員選任について
第2号議案 平成26年度事業・決算報告

6.権限審査

定款第5章第24条に基づき本評議員会は評議員25名中、本日、出席評議員19名のため、評議員会開催の定足数(過半数)に達していることを渡邊事務局長報告。

7.議長選出

定款第4章第16条の定めにより、評議委員会議長は、評議員の中から選出すると定められており、会長推薦として瀧澤評議員が議長に選出された。

8.議事録署名人

定款第5章第26条に基づき、議長の瀧澤康二と、早田卓次及び森田弘文評議員の3名を指名し、異議なく承認された。

9.審議事項

第1号議案 平成27・28年度役員（理事・監事）選任について

（事務局より、当日詳細資料を各人に配布）

議長の指名により、渡辺専務理事は当日配布資料を説明した。

資料1：（公財）日本体操協会定款 抜粋

第4章 評議員（権限、開催、決議）第6章役員（配置、選任、任期・定年）
役員（定年）に関する規定

まず、役員候補者選考手順として、役員選考に関する規定の確認として資料1の評議員の権限、開催、決議及び役員（配置、選任、任期、定年）の項目の説明を行い、役員（定年）に関する規定を説明した。

資料2：26.9.6.第2回理事会第1号議案役員候補者選考委員会の委員選任について

次に役員候補者選考委員会に関する決裁関連資料を説明、委員として二木英徳、瀧澤康二、塚原光男、小竹英雄、石崎朔子、渡辺守成、遠藤幸一、山本宜史、竹田幸夫の9氏の選考委員会で、3回の会議を開催し候補者を選考した。

資料3：平成27年度組織図（案）

次に候補者を選考するに当たり、適材適所に人材を配置するために組織図の見直しを実施し、「2020東京オリンピック対策本部」を新設した。この組織図に適材と思われる人材を配置した。

資料4：平成25-26年度役期員 平成27・28年度新役員（案）対照表

次に、新役員案の説明を行った。現職役員から定年規定にかかる方3人。

二木会長、小竹副会長、山田理事であり、二木会長は、特別の事情による任期延の対象とし、余人をもって代え難しということで、留任とした。

小竹副会長と山田理事は規程通り、ご勇退としたが、小竹副会長は理事は勇退するが地域委員長として2年間継続され、後進の育成に尽力して頂く。

トランポリン委員長の齋藤理事は、今期は、トランポリン委員会の実務に精通されており、日本体操協会統合の第1期であったため混乱を避けるため、その職を全うして頂いた。今後は業務内容が全国普及や指導者育成にポイントが移るため、適任者の選任を優先し、退任とした。

女子体操強化本部長の小林理事は、今年の世界選手権大会では、団体8位入賞を果たしたが、日本代表選手と所属とのコミュニケーション等に問題が多々発生しており、今回、止むを得ず、退任を決定した。

次に新任理事では、事業委員長の竹村英明氏を選任した。事業委員長として大会運営実績を挙げてきており、理事としてカムバックしてもらおう。

米田 功理事はアスリート委員長で、いろいろ活躍して貰ったが、常務理事候補者として、アテネ世代の若い力で常務理事会の活性化を図っていく。

体操女子強化本部長の新任として、塚原千恵子氏を推薦する。同氏は北京・ロンドンオリンピックの強化本部長を歴任、オリンピック5位入賞実績がある。次世代の指導者の育成を含めて女子体操界の立て直しを職務とする強化本部長として推薦。

地域選出理事として、東海ブロック代表村木啓造氏、中国ブロック代表の田坂利明氏の推薦があった。

渡辺専務理事は以上の詳細説明を行った。

議長は質問・意見の有無を議場に諮った。

長澤、柳、大島評議員から意見が出された

- ・全日本団体選手権の観客動員に問題。見て楽しむ、一般ファンの拡大大切。
- ・リオ終了時の役員改選は原点に戻るべき。
- ・小竹氏の地域委員長今後、副会長職ではなくなる。何か処遇を考えるべき。

議長は以下、理事候補者を個別に、議場に諮った。

二木 英徳氏

異議なく、承認。

塚原 光男氏

異議なく、承認。

具志堅 幸司氏

異議なく、承認。

石崎 朔子氏

異議なく、承認。

渡辺 守成氏
異議なく、承認。

遠藤 幸一氏
異議なく、承認。

竹村 英明氏（新任）
異議なく、承認。

張西 芳枝氏
異議なく、承認。

竹内 輝明氏
異議なく、承認。

水鳥 寿思氏
異議なく、承認。

塚原 千恵子氏（新任）
異議なく、承認。

山崎 浩子氏
異議なく、承認。

山本 宜史氏
異議なく、承認。

米田 功氏
異議なく、承認。

荒木 達雄氏
異議なく、承認。

福井 卓也氏（新任）
異議なく、承認。

加納 実氏
異議なく、承認。

長谷川 靖氏
異議なく承認。

村木 啓造氏
異議なく、承認

田坂 利明氏
異議なく、承認

議長は監事候補者を議場に諮った。

監物 永三氏
異議なく、承認。

竹田 幸夫氏
異議なく、承認。

議長は以上の通り、第1号議案は原案通り承認され、全員が選任された。

第2号議案 平成26年度事業・決算報告

議長の指名により、担当責任者の渡邊事務局が報告した。

事業報告は、資料に則り、要点を簡潔に説明した。

決算報告は、資料に則り、要点を説明した。

当期正味財産増減額 65,690 千円

正味財産期末残高 23,940 千円

その他、収入・支出別に科目の特徴等を説明した。

正味財産増減計算書、貸借対照表の主要科目内容を説明した。

議長葉、質問・意見の聴取を議場に諮った。

大島評議員から、財務の健全性について一層の努力をお願いしたいとの意見が出された。


議長は、第2号議案を議場に諮った。
全員、異議なく本件は承認・可決された。

10.閉会

議長は、すべての議案の終了を確認し、14時35分閉会を宣した。

平成27年6月28日

議事録署名人 瀧澤 康二 

議事録署名人 早田 卓次 

議事録署名人 森田 弘文 